

## Part.II

🚫 まちへ出て発見!! 🚫

### まち歩きから防災を知る

災害から身を守るために、  
自分たちの住むまちのことを、もっと知ってみよう。



#### 地域が一致団結して防災を！

緊急時に的確な対応ができるよう、日頃から地域ぐるみの連携が大切です。

- ① 近所に一人暮らしのお年寄りがいたら、協力できるよう心構えをしましょう。また防災ボランティアなどの活動を行い、住民同士の交流を深めましょう。
- ② 外国人に対しては、日頃から防災に関するルールは守って、協力してもらうよう呼びかけましょう。さらに外国語版の防災ガイドを配布し、注意点などをよく理解してもらいましょう。
- ③ 地域で行う防災訓練などに参加して、日頃から防災意識を持つようにしましょう。

“まち歩き”をすることで避難場所や道を再確認できるし、  
これまで知らなかった“まちの魅力”が発見できます。  
さあ、普段何気なく暮らしているまちを歩いてみましょう。

### あなたのまちをもう一度、確認しよう。

自宅周辺の地図を貼って、主な施設やポイントにピクトグラム（絵文字）を置くと、様々な施設が私たちの暮らしを守っていることや、留意ポイントが分かってきます。ピクトグラムとは、一目で分かるアイキャッチマーク。いざ、という時に役立ちます。

#### ■ピクトグラム一覧



自宅周辺の地図  
指定避難場所を  
貼りましょう。